

会議名	令和2年度 第1回 新潟市区自治協議会会長会議
開催日時	令和2年8月20日(木) 午後3時30分～4時50分
会場	新潟市役所分館5階 1-555 会議室
出席委員	松田会長(北区)、後藤会長(東区)、小林会長(江南区)、金子会長(秋葉区)、小田会長(南区)、下川会長(西区)、長井会長(西蒲区)、外内会長(中央区)
主な 議事内容	<p>議題(1) 各区自治協議会の現状と課題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍における会議運営や自治協提案事業に関する現状と課題について、各会長から概ね以下のおりの報告があった後、意見交換を行いました。 ・各区とも3月から5月については全体会議は休止または書面開催の対応をとり、6月からは、会場を広い会場に変更したり、座席をスクール形式とするなど、感染防止対策を取りながら、会議を再開したとのこと。 <p>【各会長からの報告】</p> <p>(北 区)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治協提案事業は今年度は全体的に遅れている。 ・6月は事務局からの報告が多く、委員が発言する機会が少なかったため、7月から委員が自由に発言できる時間を設定した。 <p>(東 区)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治協提案事業については、イベントは開催できず、普及啓発が中心となっている。 ・新型コロナウイルス感染症の影響で発表の機会を失った中学校文化部の成果発表会を市の施設を使って実施している。 <p>(中央区)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各部会の活動状況について報告をしました。 <p>(江南区)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治協提案事業は今年度予定していたイベントはすべて中止となり、各部会で代替事業を検討している。 <p>(秋葉区)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人を集めるような事業はできないため、広告物の作成や勉強会の開催、調査実施などが中心となっている。 ・新型コロナウイルス感染症について、気になることや短期・長期でできることなど委員にアンケートを取った。新型コロナウイルスの脅威が広がるなか、自治協の役割を考えている。 <p>(南 区)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月から一部リモートを採用し、一部の市職員は自席からオンラインでの出席とした。 ・自治協提案事業については、予算執行が難しい状況である。

裏面に続きます

(西 区)

- ・自治協提案事業については、実施できる範囲で実施をしている。
- ・会議の書面開催は意見交換に時間がかかることや状況の把握がしづらいなど問題もあるため、リモート開催の仕組みを作ることはできないか。

(西蒲区)

- ・当初予定していた自治協提案事業ができていないため、その予算を部会で有効に活用できないかとの意見が出ている。

【意見交換】

- ・各会長からのご意見のうち予算執行等について、事務局からは、本来の事業目的の範囲内であれば執行は可能であるが、内部での協議等も必要となる場合もあるので、事務局に相談してほしい旨説明があり、これも踏まえて意見交換を行いました。
- ・意見交換後、座長よりコロナ禍における自治協議会の研究課題として、以下の 3 項目について、各区自治協でその解決策等を検討してほしい旨の提案がありました。
 - ① 会議の開催方法、それによる新たな体制・運営の確立について
 - ② 自治協提案事業のあり方について
 - ③ 防災強化に向けた、自治協の役割について

議題 (2) 区自治協議会 (第 7 期) の振り返り資料について

- ・第 7 期の振り返り資料の作成について、事務局より説明がありました。上記 3 つの課題の検討結果について、11 月末までに市民協働課へ報告したうえで、検討結果も踏まえ、来年 2 月までに取りまとめを行うとのこと。

【意見交換】

- ・例年であれば、年度末に市長が各自治協議会で施策の説明等をする機会があるが、令和元年度は新型コロナウイルスの影響により中止となったため、市長と議論をする機会が失われたことから、早急に市長と話をする場を設けてほしい旨意見があり、事務局から検討する旨の回答がありました。

議題 (3) その他

- ・事務局から、今年度の市全体での自治協委員研修会については中止とする旨の報告がありました。